

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

本院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

1. 研究課題名	救命救急センターにおける脳疾患患者の被ばく線量に関する研究			
2. 対象患者	救命救急センターに搬送され、複数の放射線検査を施行した患者50例			
3. 対象となる期間	平成 25 年 7 月 ~平成 29 年 3 月			
4. 実施診療科等	弘前大学医学部附属病院医療技術部放射線部門			
5. 研究責任者	氏名	成田 将崇	所属	医療技術部放射線部門
6. 研究の意義	当院では、平成22年の高度救命救急センター開設以降、交通外傷や脳卒中など様々な症状の患者を受け入れております。搬送される救命患者に対して行われる検査において、X線のトータル被ばく線量を論じた研究は少ない。放射線量の最適化を行うためにも、各検査での被ばく線量を把握する必要があります。			
7. 研究の目的	これまで、ポータブル撮影やCT検査など個別検査の被ばく線量が報告されてきましたが、救命患者のトータル被ばく線量を論じた研究は少ない。放射線量の最適化を行うためにも、各検査における患者被ばく線量を把握する必要があります。			
8. 研究の方法 (使用する資料等)	放射線情報システム(Radiology Information Systems:RIS)内に保存されるX線撮影回数を利用し、人体ファントム内に挿入した線量計を用い検査毎の被ばく線量を求めます。			
9. 個人情報の保護	研究課題経過中及び終了後の研究発表等においては、対象者の氏名やID番号などは表示せず、プライバシー保護には十分配慮いたします。装置やサーバーから患者被ばくデータを取り出すことはありませんが、もし、保存する場合には個人情報が表示されない形式のデータファイルで保存いたします。			
10. 利益相反に関する状況	本研究は、既に終了した検査での撮影回数を参考に測定を行い、解析は院内の設備を用いるため新たな資金は必要としません。また、関連団体・企業は無いため利益相反も起こり得ません。			
11. 問い合わせ先	弘前大学医学部附属病院医療技術部放射線部門 成田将崇			
	電話	0172-39-5312	FAX	0172-39-5298